

平成24年11月29日

木津川市長 河井 規子 様

木津川市廃棄物減量等推進審議会  
会長 郡 嶋 孝

一般廃棄物の発生抑制・減量化等を進めるための施策について（答申）

平成22年8月18日付け2木ま第312号で諮問のありました標記のことについて、当審議会において慎重に審議を重ねた結果、別紙「木津川市ごみ減量化推進計画（通称「もったいないプラン」）」のとおり、とりまとめましたので答申いたします。

なお、木津川市ごみ減量化推進計画の審議にあたりましては、木津川市のごみの排出状況や現状のごみ減量施策などを勘案した上で、ごみの処理・減量施策に要する経費を大きく増加させることなく、実行可能かつ効果的なごみの発生抑制・減量化のための取り組みを中心に審議いたしました。

今後、答申に基づき、ごみの発生抑制・減量化等に取り組んだ結果、その効果が十分でない場合は、一般廃棄物の発生抑制・減量化等の新たな施策の財源の確保及びごみ減量化に努力する市民と努力しない市民の間の不公平感の対応策等として、ごみ有料化を検討することが必要になると考えます。

ごみの発生抑制・減量化等の取り組みにあたり、この答申に示す基本理念を大切に、計画的かつ総合的に施策を実施するとともに、答申で示した小型家電リサイクル及び資源ごみの抜き取り対策などの諸課題について、引き続き検討するよう要望します。